



通信

いつも弊社をご愛顧頂きまして、誠にありがとうございます。

さて、今年も残すところ約1か月ちょい。あと一週間もすれば「師走」です。歳を重ねる程時間が経つのが早く感じる、まさに言い伝え的な先人の言葉が、受け入れ難いですが最近何となくわかってきた今日この頃です。
※ちなみに筆者は昭和の大阪万博の年の生まれです



先日、私こと東京出張がありまして、その際ちょっと銀座へ。以前に銀座に岩手のアンテナハウスがあると聞いていたので、都会の喧騒な中、どの様に商売されているか行ってみたいと思っていました。

店舗ガラスに有名な観光キャラクター「わんこ兄弟」、店内に入ると「龍泉洞の水」、いわちくからはステーキ肉の「いわて牛」、高源精麦「白金豚（はっきんとん＝プラチナポーク）」※銀座の高級レストランに相応しい逸品がいい値段で並んでいました。岩手の名品「小岩井ブランド」のクッキーやチーズ等の乳製品、さいとう製菓「かもめのたまご」、あと地ビール、ワイン、酒、たんすや南部鉄器、庶民的なのでは野菜、味噌、醤油、豆腐や納豆、漬物、それとリアス海岸三陸で獲れた魚河岸品などなど…。とにかくスゴイ、岩手でも1つの店で揃えれない程、品揃えが充実です。全て「岩手産ブランド品」。誰もが知っている「超有名な銀座」という地で売られています。「知名度」の意識だけでなく、東京で過ごされている方が郷土の味を求めたり、出張先に岩手のお土産を準備しなければならない、或いは地元花巻で大激戦の「漬物」を仕入れたい。いろいろな思いが筆者に伝わってきました。

最後に拙い感想ですが、機会がありましたら是非一度、銀座で「岩手がどんなPR」をしているのか足を運んでみるのもいいかな？と思いました。



追記

弊社元代表取締役、河崎保は本年8月に逝去致しました。
皆様から賜りましたご厚情に深く感謝申し上げます。
なお、誠に勝手ではございますが年始のご挨拶は控えさせていただきます。
何卒ご理解くださいます様、お願い申し上げます。

作成者：本社 総務部 高橋邦博